

ユネスコが認定した、日本における危機言語の分布図

*ユネスコでは、「言語」と「方言」を区別せず、全て「言語」で統一しています。
日本国内の一般的な認識では、アイヌ語以外の7言語は「方言」とされています。

アイヌ語【極めて深刻】〈北海道ほか〉……………

<ユネスコによる危機度表示>

- ・ safe 【安全】
- ・ unsafe 【脆弱】
- ・ definitely endangered 【危険】
- ・ severely endangered 【重大な危険】
- ・ critically endangered 【極めて深刻】
- ・ extinct 【絶滅】

…八丈語【危険】

〈八丈島、青ヶ島、
南・北大東島〉

与那国語【重大な危険】

（与那国島）

…奄美語【危険】〈奄美大島、喜界島北部、徳之島、周辺諸島〉

…国頭語【危険】〈与論島、沖永良部島、
喜界島南部、沖縄本島北部〉

…沖縄語【危険】〈沖縄本島中部及び南部、周辺諸島〉

…宮古語【危険】〈宮古島、多良間島、周辺諸島〉

…八重山語【重大な危険】〈石垣島、西表島、周辺諸島〉

（ユネスコ “Atlas of the World’s Languages in Danger” を基に作成）